

1

受付日	令和元年 2月 4日
ご要望者	保護者 ・ 近隣住民 ・ その他 ()
ご要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士がトイレに誘う時や散歩から帰る時など、もっとその場で遊びたいと主張する園児に対して、口調強く注意している場面をみてしまった。 ・ 保育士が園児を誘導する際に強めに手を握り、園児が「痛い！痛い！」と言っているのに関わらず、手を離さなかった。 ・ 発表会に向けて楽器の練習をしている際に、職員の手と楽器がぶつかってしまい楽器を落としてしまった。その様子を見ていた園児が、「先生が怖い。」と言っていた。 ・ 子どもから「先生が〇〇ちゃんはきれい、むかつくと言っていた。」ことを聞いた。来年乳児の担任になった場合、乳児に対する対応が非常に心配である。園自体は気に入っていたが、子どもの言うことが事実ならば表面上は良くてもどんな保育をしているのか不安である。保育士にあるまじき発言だと思う。
解決記録	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員会議で報告・共有、今後の対応を話し合いました。該当職員にも個別に伝え反省し、今後の保育に活かすように指導しました。 ・ いつでも誰かに見られていることを意識して、誤解をされないような言葉がけを心がけます。 ・ 子ども達がスムーズに次の行動に移れるように、誘導する言葉を工夫したり、日頃の保育について再度考えました。 ・ 行事は計画を立て、子ども達の負担にならないような取り組みを考え、楽しく行事に参加できるように勧めます。